

# 株式会社類設計室は宇陀市（奈良県）と包括連携協定を締結しました

## ～弊社の新施設「宇陀イノベーションセンター VUTAI」を核に、農と学び、まちづくり等の取り組みで連携～

株式会社類設計室（本社・大阪市淀川区、社長・阿部紘）は3月30日（月）、奈良県の宇陀市（金剛一智市長）と、地域価値の向上を目指す包括連携協定を結びました。本協定によって、相互の資源と知見を活用し、農と学び、まちづくり、実証プロジェクト、地域課題の分野の取り組みに連携していきます。

また、来る4月11日（土）、弊社の農と学びの滞在型共創拠点「宇陀イノベーションセンター VUTAI（ぶたい）」がグランドオープンいたします。

宇陀イノベーションセンター VUTAI は、弊社農園事業部 類農園の生産・流通機能に加え、教育旅行や企業研修の企画・運営を担う教育・研修機能、宿泊機能の役割を果たします。包括連携協定においても、宇陀イノベーションセンター VUTAI が核になり、多様な主体が交わる共創の場を形成することで、地域価値の向上につなげていきます。それは、類農園が1999年に宇陀で創業した時から現在に至る長きにわたって、ご支援とご厚情をいただいた宇陀への恩返しであると考えています。



阿部紘 代表取締役社長（左）と金剛一智 宇陀市長（3月30日撮影）

## 包括連携協定を結んだ背景

建築設計事業を祖業に持つ弊社は1999年、「中間山地から日本の農の再生」という志を掲げ、農園事業部 類農園を宇陀の地で創業しました。そして、類農園の設立当初から宇陀市と連携し、多くの共創の取り組みを行ってきました。

一方、日本の地方は豊かな地域資源を抱えているにもかかわらず、人口減少とそれに伴う地域の担い手不足という大きな課題に直面しています。宇陀市もその例外ではありません。

そうした中、弊社は宇陀イノベーションセンター VUTAI のグランドオープンを機に、農と学び、まちづくり、実証プロジェクトや事業創出、地域課題解決のための取り組みなどを宇陀市と推し進めるために、包括連携協定を結ぶ運びとなりました。

## 包括連携協定の主な内容

### ●人材育成・教育環境の充実

- ・子どもから大人まで対象の探求型ソーシャルアントレプレナーシップ教育プログラムの企画
- ・こども園／幼稚園と連携した自然体験型保育プログラムの企画
- ・市外学校／企業等のプログラムの企画

### ●農業の振興

- ・地域就農希望者の受け入れ

### ●まちづくり及び拠点形成

- ・里山等市有地・市有施設を“学びのフィールド”として利用

### ●実証事業の推進及び事業創出

- ・自動配送ロボット等の実証プロジェクトの共同企画
- ・スマート農業等の技術導入及び実証

### ●情報発信及び地域連携

- ・HP、SNS、弊社直売店での事業及び地域の情報発信
- ・災害時の避難場所として VUTAI 提供

## 弊社の阿部紘代表取締役社長と金剛一智宇陀市長による会見の言葉

### 阿部紘代表取締役社長

「弊社の創業が1972年。1999年には類農園を宇陀に開設し、四半世紀を超えました。ここ5年間は経営基盤整備を全社で推し進め、そしてその集大成として、この4月11日、農と学びの滞在型共創拠点『宇陀イノベーションセンター VUTAI』がグランドオープンする運びとなりました。ここを核として、今回の協定を機にさらに連携を深め、万葉の昔から歴史と農の営みが息づく宇陀に愛着を持って、共創の取り組みを進めていきたいと考えております」

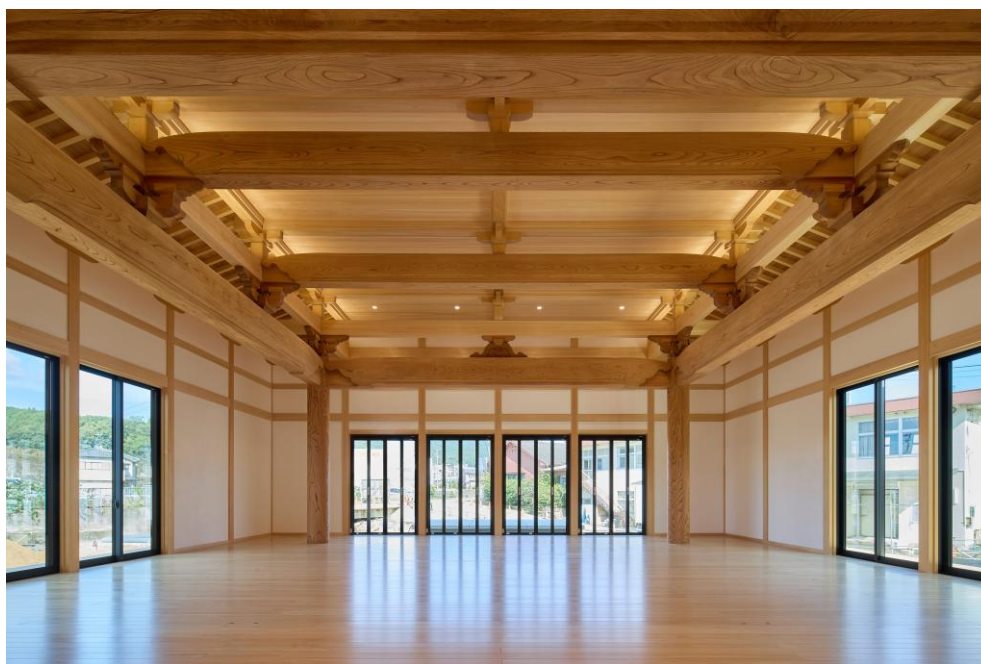
## 金剛一智宇陀市長

「連携は単に宇陀の課題解決にとどまらずに、わが国のさまざまな課題を解決して豊かな国づくりに向けた実践的なモデルになる可能性を感じている。素晴らしい成果が得られるように努めていきます」

## 宇陀イノベーションセンター VUTAI のグランドオープン記念式典の日時

日時：4月11日（土）13時開場

場所：宇陀イノベーションセンター VUTAI（奈良県宇陀市榛原下井足79-1）



グランドオープンの記念式典が行われる VUTAI 広間

式典の第一部では、京都観世流の能楽師をお招きし、祝祷の演能「翁」の舞と謡を披露していただきます。第二部は特別対談を実施。登壇していただくのは、国宝姫路城の修復で知られ、VUTAI の大広間を手掛けていただいた宮大工大都流の西嶋靖尚棟梁と、世界を駆け巡るプラントハンターとして知られ、多くのランドスケープをプロデュースする、VUTAI の植栽計画を手掛けていただいた西畠清順氏のおふた方です。

グランドオープンを機に、日本の「はじまりの地」と言われる宇陀から、皆様とともに活力ある社会を拓くための共創の場をつくってまいります。

## 記念式典の概要

●お問い合わせ 株式会社類設計室 経営統括部 広報人材課

TEL : 06-6305-2222 [E-MAIL : kouhou@rui.ne.jp](mailto:kouhou@rui.ne.jp) <https://www.rui.ne.jp/>



## 第一部 演能「翁」

宇陀の地には、阿紀神社で催される「螢能」など、古くから観世流の幽玄の美が深く根付く、歴史と文化の土壌があります。そこで、宇陀イノベーションセンターVUTAIの柿落としとして、京都観世流の能楽師をお招きし、祝祷の儀礼演能である「翁」の舞と謡を披露していただきます。

「翁」は生命を奮い立たせて五穀豊穡を祝うもので、大地を踏みしめる所作と、鈴ノ段での種蒔きを思わせる舞に、宇陀から新たな革新が芽吹く祈りを重ね合わせます。歴史ある宇陀のこの地で厳かに新時代の幕開けを寿ぐ奉納です。

## 第二部 西嶋靖尚氏と西畠清順氏による特別対談

VUTAI 大広間を手掛けていただいた宮大工大都流三十二代当主・西嶋靖尚棟梁、同じく植栽計画を手掛けていただいたそら植物園の西畠清順代表のおふた方による特別対談を行います。建築と植栽の融合した VUTAI、その唯一無二の空間が生まれた軌跡とその未来を語っていただきます。対談ではコメンテーターとして GREEN EXPO 2027 テーマ館展示プランナーで元 NHK エンタープライズ専務取締役の諏訪雄一氏にも入っていただきます。



宮大工大都流三十二代 当主  
西嶋工務店 代表

### 西嶋靖尚氏

国宝姫路城の「平成の大修理」をはじめ、数々の重要文化財の修復・復元を手掛ける宮大工。VUTAI では樹齢 200 年の欅（けやき）を活かした大広間の建築を担い、伝統と革新が交差する美しい空間を創出している。



そら植物園 代表

### 西畠清順氏

プラントハンターとして世界中を駆け巡り、その圧倒的な知識と感性を活かし、国内外で植物を用いた空間演出やランドスケープデザインを多数プロデュースしている。VUTAI では植栽計画を手掛け、宇陀の自然や歴史と美しく調和するランドスケープを体現する。



GREEN EXPO 2027 テーマ館  
展示プラン担当  
前 NHK エンタープライズ  
専務取締役

### 諏訪雄一氏

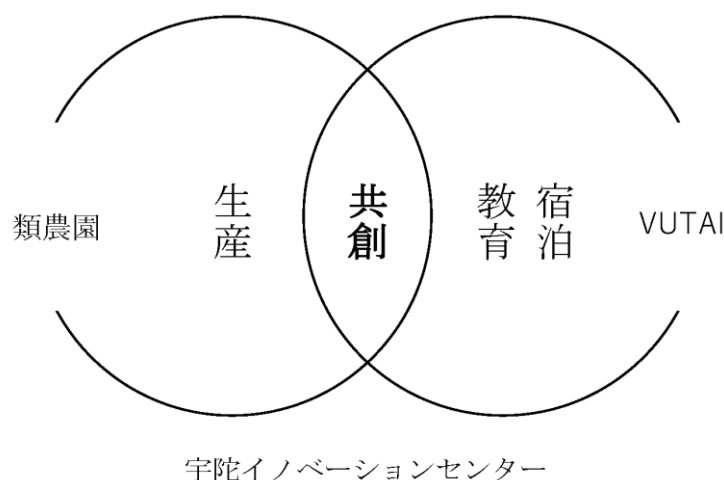
(コメンテーター)

エグゼクティブプロデューサーとして、NHK スペシャル『生命 40 億年はるかな旅』『地球大進化』など、大型番組を多数企画・制作。現在は GREEN EXPO 2027 の展示プランナーを務め、映像や展示を通じて命の尊さを発信し続けている。

## 「宇陀イノベーションセンター VUTAI」の役割と目指す先

類農園の生産・流通機能に加えて、教育旅行や企業研修などを企画・運営する教育・研修機能や宿泊機能の役割を果たします。

農・教育・企業が交わり、新たな事業や学びが生まれる「農と学びの滞在型共創拠点」として、地域への恩返しと未来の創造を目指します。



## 宇陀でのこれまでのあゆみとこれから

類設計室が奈良県宇陀市に類農園を開設したのは1999年。以来、四半世紀にわたり、標高400m、大和高原の冷涼で豊かな土壌を持つこの地で「二十四節気七十二候」に沿った有機栽培に取り組んでいます。(奈良農場は現在、圃場面積10.8ha、山林3.7ha、有機野菜約25種、有機米・特別栽培米を栽培しています)。

〈1999年〉

類設計室の農園事業として類農園が宇陀で産声を上げました（同時に三重県度会町でも開業）。事業を始めるにあたって、宇陀は豊かな土壌と水があり、都市部の大阪からも比較的近いという好立地でした。記紀万葉にも登場し、日本の「はじまりの地」と呼ばれる深い歴史性を有しているとされます。「日本の農の再生」という大志を掲げた弊社にとって、創業するのにふさわしい、まさに最良の場所でした。

〈2005年〉

地元で脈々と受け継がれてきた伝統野菜に注目し、宇陀金ごぼう等の「大和伝統野菜」の栽培を開始しました。また、この年、現在の「多様な主体が交わる共創の場」にも繋がる自然体験やインターンシップの受け入れをスタートさせました。

〈2014年〉

直売事業を開始。類農園直売所西中島南方店（大阪市淀川区）と彩都店（大阪府茨木市）を開業しました。地域で栽培しそれを都市部で販売するという、生産から販売まで一貫して行う、企業体ならではの強みを生かした事業へと進化させました。

〈2019年〉

地元のお米を高単価で販売できる仕組みを構築することで、若手農家の経営基盤を安定させ、地域を守っていくことを目指したい——。そんな思いを掲げて「宇陀米ブランド化協議会」を地元の方々とともに立ち上げました。

〈2021年〉

近鉄百貨店様と協働し、2021年あべのハルカス近鉄本店にオープンした「ハルチカマルシェ」で産直野菜の販売を始めました。販路拡大によって沿線価値の向上を図る共創事業として注目を集めました。

〈2023年〉

NTTデータ関西様による独自AIを使った、農産物販売所に特化した需要予測サービス「アグリアス工」の実証実験に協力しました。同サービスはより精度の高い需要予測をし、廃棄物となるロスを減らして農家の所得向上を図るものです。いち早く農業DXに取り組み、大手経済紙などでも取り上げられました。

〈2024年〉

宇陀の事務所や出荷場などの生産・流通拠点のリニューアルと、滞在型共創拠点「農と学びの共創拠点 VUTAI」の新たな建設を発表、その記者会見を4月8日に宇陀市役所で開催しました。多くのメディアに取材され、農という枠を超えてチャレンジする企業活動として評価されました。

〈2025年〉

この年の7月5日にVUTAIの上棟式、11月15日に竣工式を執り行い、プレオープンしました。プレオープンから4カ月という短期間にもかかわらず、受け入れ人数は延べ約400人、受け入は18団体、視察21件に達しました（3月15日までの数値）。

〈2026年〉

宇陀イノベーションセンター VUTAI がいよいよ4月11日（土）グランドオープンします。多様な主体が交わる共創の場として、未来に向けた大きな歩みをスタートさせます。

関連 URL: <https://vutai.rui.ne.jp/>

## 【類設計室について】

活力ある社会をめざして、株式会社類設計室（読み：るいせつけいしつ）は、21世紀を牽

引するお客様の戦略パートナーとして活力あふれる空間を設計しています。さらに「社会の活力を生み出す」という視点から、新しい教育・農業にも取り組んでいます。

<会社概要>

ミッション : 活力ある社会を設計する

会社名 : 株式会社類設計室

設立 : 1972年

代表取締役社長 : 阿部 紘

所在地 : 大阪府大阪市淀川区西中島 4-3-2 類ビル (大阪本社)

: 東京都大田区蒲田 5-38-3 蒲田朝日ビル (東京本社)

事業内容 : 設計事業部 類設計室、教育事業部「類塾プラス」「類学舎」「自然学舎」「しごと学舎」、農園事業部 類農園、地域共創事業部 類宅配、営繕事業部の5業態を展開しています。

URL : <https://www.rui.ne.jp/>

<この情報に関するご問い合わせ先>  
株式会社類設計室 広報人材課  
TEL : 06-6305-2222  
E-MAIL : kouhou@rui.ne.jp